

うたし通信 9月号



お1人お1人興味を持たれている事、得意な事、叶えたい生活は違います。私たち専門職はそれぞれのニーズを知り『支援する目的』を常に考えプログラムをご提供しています。

介護福祉士の取り組み:

以前の職業を活かして



目標：好きな音楽活動を続けクリスマス演奏会で発表する



要介護1

中央で画用紙を持たれている方は、以前教師をされていた方です。その経験を活かし、合唱部で講師役をしていただき、部員の方と発声練習をされている様子です。「久しぶりにするから緊張するわ」と笑っていましたが、ご自分のアレンジも加えながら職員よりも上手に行われていました。部員からも「あなたの指導はいいね」と好評です。ご本人もやる気を出され「家でピアノの練習をするから歌詞借りていい？」と積極的に取り組まれております。今後もHさんが輝ける場所となるよう、全力で支援していきます。

介護福祉士：石井沙織

看護師の取り組み:

皆様が考える熱中症対策



うたしでは、先月より熱中症について健康教室を開き、対策についてお話をさせて頂いております。

様々な対策方法がある中、利用者様が実際に行っている対策を教えてくださいました。

身体に良い食べ物や飲み物、健康に過ごす秘訣や体の冷やし方などたくさんのお話を聞くことができました。

又利用者様同士で会話が弾み、新たな発見も増えたことと思います。

今後も看護の活動をお伝えしていきますのでどうぞよろしくお願致します。

看護師 小出杏彌

セラピストの取り組み:外出トレーニングで生活の幅の拡大を目指します!



肺炎や転倒による骨折などで一度入院してしまうとなかなか元のように歩くことが難しくなり、1人で外出することに恐怖心や抵抗を感じる方が多くいらっしゃいます。

うたしでは、実際に道路を歩く訓練を5名様程度の小集団で行い、杖や歩行器の使用に慣れていただくため、段差や傾斜を自分の力で越えることが出来るようにしていただこうと考えています。

また、体力や下肢筋力の低下から転倒に繋がる方も多くいらっしゃるため、今ある能力を維持・向上させるためにも歩行訓練を実施しています。

屋内で歩く訓練も実施していますが、周囲の状況確認や季節を肌で感じることで、外出することへの意欲向上を目指し、日光にあたることにより骨粗鬆症に対する効果や引きこもりがちな気持ちを開放的にする効果もあります。

また、集団で行うことにより、ライバル心を持たれる方、他の方に気を使われたくないとの思いで頑張られる方、普段はご自分のペースで歩けるけど少しゆっくりと歩いて会話を楽しまれながら歩かれる方等、それぞれ思いは違いますが、一体感も生まれ社会参加に繋がることも期待しています。

今後も、目的別の小集団での取り組みを行い、同じ目的を持った仲間同士で相乗効果のあるリハビリが提供出来るように取り組んでいきます

理学療法士 藤野 敦

※ホームページやフェイスブックからもうたしの情報を配信しております。ぜひご覧ください。



←ホームページはコチラ

<http://www.utashi-day.com>

フェイスブックはコチラ→

